



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 塩野義製薬株式会社  
 コード番号 4507 URL http://www.shionogi.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 手代木 功  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 京川 吉正 TEL 06-6202-2161  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	253,514	△4.4	99,249	1.9	114,899	△0.6	90,844	△3.7
2019年3月期第3四半期	265,242	0.7	97,423	8.1	115,649	9.7	94,344	18.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 81,044百万円 (△9.0%) 2019年3月期第3四半期 89,061百万円 (△10.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	292.78	292.42
2019年3月期第3四半期	300.95	297.78

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	765,439	689,477	90.0
2019年3月期	778,741	672,429	85.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 688,896百万円 2019年3月期 667,502百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	44.00	—	50.00	94.00
2020年3月期	—	50.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	355,000	△2.4	141,500	2.1	167,000	0.3	133,000	0.2	433.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	316,786,165株	2019年3月期	316,786,165株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	10,088,542株	2019年3月期	5,498,751株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	310,283,585株	2019年3月期3Q	313,486,768株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しております。

当社は、2020年2月3日（月）にアナリスト向けにカンファレンスコールを開催する予定です。説明内容（音声）については、当日使用する資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 今後の見通し .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,535億14百万円、営業利益992億49百万円、経常利益1,148億99百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益908億44百万円となりました。

売上高につきましては、前年同期比4.4%の減収となりました。国内医療用医薬品の売上高につきましては、戦略品であるサインバルタ及びインチュニブの売上高が拡大したものの、ゾフルーザの売上高が本格的な販売初年度であった前年同期に比べて大きく減少したため、前年同期比7.2%の減収となりました。海外子会社及び輸出の売上高につきましては、米国において、第3四半期連結累計期間にバイオデリバリー・サイエンシズ・インターナショナル社とのSymproicの共同販売活動に関する業務提携に伴い一時金を受領しましたが、前年同期にバドュー社からSymproicに関する業務提携解消に伴う一時金を受領した影響が大きく、前年同期比9.8%の減収となりました。中国におきましては、ラベプラゾールの売上高が順調に拡大した結果、前年同期比24.7%の増収となり、海外子会社及び輸出の売上高は、前年同期比8.4%の増収となりました。製造受託による売上高につきましても、主にロシュ社からのゾフルーザの受注増により、前年同期比30.5%の増収となりました。ロイヤリティー収入につきましては、為替変動により収入の一部に影響を受けた一方で、ヴィーブ社によるテビケイ、トリーメク及びジャルカのグローバル販売の拡大により、同社からのロイヤリティー収入が前年同期比5.2%の増収となりました。また、当第3四半期にゾフルーザのグローバル開発に伴うマイルストーンをロシュ社より受領しましたが、前年同期にも同マイルストーンをロシュ社より受領しており、ロイヤリティー収入全体では前年同期比8.1%の減収となりました。

利益面では、前述の売上高の減少に加えて、製造受託の増加により売上原価が増加したことにより、売上総利益は前年同期比で5.5%減少しました。営業利益につきましては、前期に実施した戦略的事業投資の影響により研究開発費が減少した結果、前年同期比1.9%の増加となりました。経常利益につきましては、ヴィーブ社からの受取配当金の減少及び為替変動により、前年同期比0.6%の減少となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期比3.7%の減少となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は7,654億39百万円で、前連結会計年度末と比べて133億1百万円減少しました。流動資産は、現金及び預金が増加しましたが、ゾフルーザなどの季節性品目に係る売掛金の回収が進んだことなどによる受取手形及び売掛金の減少及び余資運用の有価証券の減少等により、前連結会計年度末より6億41百万円少ない4,611億2百万円となりました。固定資産は、主に株価の下落及び売却により投資有価証券が減少したことから前連結会計年度末より126億60百万円少ない3,043億36百万円となりました。

負債合計は759億62百万円で、前連結会計年度末と比べて303億49百万円減少しました。流動負債は、主に法人税等の納付により未払法人税等が減少したことにより、前連結会計年度末より297億47百万円少ない593億59百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末より6億1百万円減少し、166億2百万円となりました。

純資産合計は6,894億77百万円で、前連結会計年度末と比べて170億47百万円増加しました。株主資本は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び配当金の支払並びに自己株式の取得の結果、前連結会計年度末より309億50百万円多い6,833億21百万円となりました。その他の包括利益累計額は、主として株価の下落によるその他有価証券評価差額金の減少により、前連結会計年度末より95億55百万円少ない55億75百万円となりました。また、新株予約権は前連結会計年度末より88百万円減少し4億38百万円、非支配株主持分は前連結会計年度末より42億58百万円減少し1億41百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間において株式会社UMNファーマの株式を取得し、連結子会社としておりますが、当第3四半期連結会計期間末においては取得原価の配分が完了していないため、暫定的な会計処理を行っております。

## (3) 今後の見通し

最近の業績動向を踏まえ、2019年10月30日に公表した2020年3月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 1. 連結業績予想の修正

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	367,000	150,000	171,500	135,000	440.17
今回発表予想 (B)	355,000	141,500	167,000	133,000	433.65
増減額 (B-A)	△12,000	△8,500	△4,500	△2,000	—
増減率 (%)	△3.3	△5.7	△2.6	△1.5	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	363,721	138,537	166,575	132,759	424.31

※当社は、2019年9月30日開催の取締役会決議に基づき自己株式の取得を進めております。前回発表予想の1株当たり当期純利益の算定においては、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

## 2. 連結業績予想の修正理由

売上高につきましては、製造受託及びヴィーブ社からのロイヤリティー収入の従来予想からの増加を見込む一方で、国内医療用医薬品売上高が減少する見通しであることから、全体の売上高は従来予想を下回る見通しです。利益面につきましては、成長に向けた取り組みの選択と集中によりコストの最適化を図ってまいります。前述の売上高の減少により営業利益は従来予想を下回る見通しです。経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益についても、営業利益の減少に伴い、それぞれ通期で従来予想より減少する見通しです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	193,549	231,619
受取手形及び売掛金	65,918	47,387
有価証券	133,264	105,876
商品及び製品	18,741	18,013
仕掛品	7,272	11,855
原材料及び貯蔵品	14,097	11,831
その他	28,942	34,560
貸倒引当金	△43	△42
流動資産合計	461,743	461,102
固定資産		
有形固定資産	74,653	75,605
無形固定資産		
のれん	19,258	25,065
その他	35,511	31,582
無形固定資産合計	54,769	56,648
投資その他の資産		
投資有価証券	151,851	131,953
その他	35,765	40,172
貸倒引当金	△42	△42
投資その他の資産合計	187,574	172,082
固定資産合計	316,997	304,336
資産合計	778,741	765,439
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,442	9,741
1年内償還予定の社債	920	—
未払法人税等	35,870	15,031
賞与引当金	9,058	4,960
返品調整引当金	1,428	993
その他の引当金	166	—
その他	32,219	28,633
流動負債合計	89,107	59,359
固定負債		
退職給付に係る負債	11,930	10,980
その他	5,272	5,621
固定負債合計	17,203	16,602
負債合計	106,311	75,962

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	21,279	21,279
資本剰余金	20,512	21,298
利益剰余金	639,461	698,751
自己株式	△28,882	△58,008
株主資本合計	652,371	683,321
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,927	22,122
繰延ヘッジ損益	747	1,353
為替換算調整勘定	△18,370	△21,213
退職給付に係る調整累計額	3,826	3,313
その他の包括利益累計額合計	15,130	5,575
新株予約権	527	438
非支配株主持分	4,400	141
純資産合計	672,429	689,477
負債純資産合計	778,741	765,439

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	265,242	253,514
売上原価	40,380	40,994
売上総利益	224,861	212,519
販売費及び一般管理費	127,438	113,270
営業利益	97,423	99,249
営業外収益		
受取利息	1,657	2,206
受取配当金	18,859	16,240
その他	584	402
営業外収益合計	21,101	18,848
営業外費用		
支払利息	256	75
寄付金	495	886
その他	2,123	2,236
営業外費用合計	2,875	3,198
経常利益	115,649	114,899
特別利益		
固定資産売却益	2,870	1,251
投資有価証券売却益	1,497	2,672
段階取得に係る差益	—	1,331
特別利益合計	4,368	5,255
特別損失		
投資有価証券評価損	439	696
災害による損失	826	—
特別退職金	346	—
特別損失合計	1,611	696
税金等調整前四半期純利益	118,406	119,459
法人税、住民税及び事業税	28,165	29,529
法人税等調整額	△4,562	△879
法人税等合計	23,602	28,650
四半期純利益	94,803	90,808
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	458	△36
親会社株主に帰属する四半期純利益	94,344	90,844

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	94,803	90,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,286	△6,805
繰延ヘッジ損益	1,020	606
為替換算調整勘定	△6,692	△3,052
退職給付に係る調整額	1,216	△513
その他の包括利益合計	△5,741	△9,764
四半期包括利益	89,061	81,044
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	88,730	81,289
非支配株主に係る四半期包括利益	331	△245

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

自己株式の取得

当社は、2019年9月30日開催の取締役会決議により取得株式数8,350,000株、総額50,000百万円を上限として2019年10月1日から2020年2月28日の期間で自己株式の取得を進めております。これにより、当第3四半期連結累計期間において自己株式を4,879,600株取得し、30,719百万円増加しております。

なお、この他に転換社債型新株予約権付社債の転換等もあり、当第3四半期連結累計期間における自己株式は29,126百万円の増加となり、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は58,008百万円となっております。